

タイ現地法人の設立および業務開始についてのお知らせ

この度、中央設備エンジニアリング株式会社(本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：松本 吉晴)は、タイ王国に合弁による現地法人を設立しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

当社は、エンジニアリング機能と建設の機能を併せ持った、ワンストップオペレーションを行う企業として、食品工場分野を中心としたお客様からご愛顧いただき、日本国内で成長してまいりました。

一方、近年における東南アジア圏は経済成長と共に中間所得者層が増加しており、日本の食文化への関心も高まっていることから、日本からの食品メーカーおよび外食産業の進出機会が増えております。

このような背景の下、グローバル化の一貫として、当社は、2016年にバンコク駐在所を設立し、食品工場ならびに食品市場の拡大と共に年々増加しているコールドチェーンに対応した物流施設分野において、日本国内で培ってきたエンジニアリングと建設の機能を活かした事業展開の可能性を探ってまいりました。その結果、同市場での事業展開が十分に可能であるものと判断し、12月19日に現地法人を設立、12月20日より本格的に業務を開始しております。

また、インドネシア、マレーシア、ベトナムといった他の東南アジア諸国への事業展開も今後の視野に入れ、市場調査や情報収集なども進めてまいります。

【新会社の概要】

会社名	CHUSETSU ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
所在地	タイ王国 (No. 54, Harindhorn Building, Unit 19B, 19th fl, North Sathorn Rd, Silom, Bangrak, Bangkok 10500)
代表者	宮岡 輝明
設立日	2017年12月19日
資本金	4百万バーツ
出資比率	中央設備エンジニアリング(株) : 49% MHC Consulting (Thailand) Co., Ltd. : 48% Toyo Business Capital Co., Ltd. : 3%
事業内容	建築工事、設備工事、機器装置の設置工事、その他建設工事全般に関する企画、設計、監理、施工、保守、エンジニアリング、マネジメントおよびコンサルティング等

<本件に関するお問い合わせ>

中央設備エンジニアリング株式会社 広報室

TEL : 052-563-5631